

柏崎総合医療センターに新たに 7 人の臨床研修医が着任しました

令和 6 (2024) 年 4 月から柏崎総合医療センターに、新たに 7 人の臨床研修医が着任しました。柏崎総合医療センターでは、現在 9 人の臨床研修医が日々医療現場の最前線で活躍し、本市の地域医療の堅持に貢献しています。

1 柏崎総合医療センターの研修医受け入れ

令和 4 (2022) 年度、6 年ぶりとなる臨床研修医 2 人の着任をきっかけに、令和 5 (2023) 年度は 3 人が着任しました (うち 1 人は令和 5 (2023) 年 8 月まで)。本年度も柏崎総合医療センターでの研修を希望した 7 人が今月から新たに着任し、現在は 9 人で研修に励んでいます。

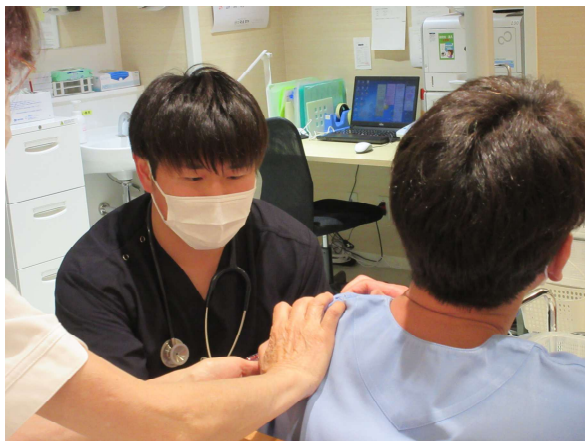
このほか、研修医として 2 年間のプログラムのうち、今年度を県外病院、来年度に柏崎総合医療センターで研修を行う医師 2 人も新たに採用されております。

2 臨床研修医確保の取り組み

医師不足が深刻な新潟県で、将来の医師不足の改善に向けて医学生や研修医の確保に取り組んでいます。この支援策の一つとして、令和 3 (2021) 年度に柏崎総合医療センターと新潟県・柏崎市が連携し、臨床研修期間中に実施するオンラインを基本とした海外留学や国内研修を支援する制度を創設しました。

これは、臨床研修期間中にハーバード大学などの海外の大学院で公衆衛生学士 (MHP) の学位を取得するなど、自己研鑽のための留学や研修経費に対して補助支援する制度です。

昨年度着任した研修医 1 人が、本年度この支援制度を利用して海外の大学院に挑戦予定です。また、本年度着任した研修医のうちの 1 人も、来年度の海外留学を希望しています。



臨床研修医の研修現場



臨床研修医による小・中学生向けの医師講話